

## 視察報告書

民友クラブ 神谷文明

令和4年10月13日(木)～14日(金)

### 第84回 全国都市問題会議

会場：長崎市 出島メッセ長崎



#### 目的・概要

個性を生かして「選ばれる」まちづくり～何度も訪れたい場所になるためにとの演題で、国内から今注目の講師を招き、全国各市長をはじめ議会関係者と共に、全国的な課題を考察し共有するために参加した。

1日目 10月13日(木) 9:30～17:00

#### ○基調講演

高田旭人 氏 (株式会社ジャパネットホールディングス代表取締役社長兼 CEO)

#### ○主報告

田上富久 氏 (長崎市長)

#### ○一般報告

田中輝美 氏 (島根県立大学地域政策学部准教授)

佐藤孝弘 氏 (山形市長)

高尾忠志 氏 (一般社団法人地域力創造デザインセンター代表理事)・

基調講演

2日目 10月14日(金) 9:30~12:00

○パネルディスカッション

大杉 覚 氏 (東京都立大学法学部教授)

野口智子 氏 (ゆとり研究所所長)

田中 敦 氏 (山梨大学生命環境学部地域社会システム学科教授)

桐野耕一 氏 (NPO 法人長崎コンプラドール理事長)

都竹淳也 氏 (飛驒市長)

藤原保幸 氏 (伊丹市長)・パネルディスカッション

**所感**

1日目は田上富久、長崎市長の主報告が記憶に残った。

「長崎市の魅力あるまちづくり」とのことで現在進行形の様々な取り組みを説明した。平成の市町村合併で広がった市域をネットワーク型コンパクトシティ長崎として、都心部の機能を低下させずに向上させていく手法は大いに勉強になった。

2日目のパネルディスカッションでは、NPO 法人長崎コンプラドール理事長桐野耕一氏の発言が心に残った。2006年開催されたまち歩き博覧会「長崎さるく博06」を契機に生まれた普通の市民がまち歩きガイドになり、来訪者に長崎自慢をしておもてなしする手法に大変興味を持った。